

# 高梁川流域キッズ

たかはしがわりゆういき

高梁川流域の  
天然記念物

## 関係のある情報

【場所】新見市豊永宇山

【時代】不明

【指定年月日】昭和32年11月5日

【所有】個人

【見学】可

【見学時の注意】

入洞届の提出が必要



あてつだい（うやまどう）

## 阿哲台（宇山洞）

かんけい しまち  
関係する市町

にいみ し  
新見市



## この天然記念物について

本洞は、岡山県内有数の規模の裂か型の吸い込み穴で、  
総延長1.05km、洞口と洞の末端との高低差は105mです。洞口  
は20×20mと巨大で、降雨時には周辺の谷川や田の水が洞内に  
流れます。裂かは西南西の方向に延びており、洞口からしばらく  
進むと急傾斜で下方に延び、滝や水のため前進困難なところ  
も多くあるほか、末端は水没しています。石筍・フローストーン  
も多く見られる洞穴です。

昭和42（1967）年には、洞内からナウマン象の歯が発見されています。